



第96話

「逆立ち」 小西紀行



武家屋敷にある一軒家を利用して島原市の暮らしを体験してみませんか?

島原暮らし体験住宅

島原市では移住を検討されている人や島原市と継続的な関わりを持つことを希望する人に島原暮らしを体験できる体験住宅を提供しています。

利用料は無料ですので、島原市への移住などを検討している場合は、ぜひ活用してください。

※観光目的や出張・商用目的での利用はできません。

また、飲食費、日常生活に要する費用、交通費、寝具のクリーニング料などは、利用者の負担となります。

ハッピーカフェ

のご案内

ハッピーカフェは島原市が運営する無料の結婚相談窓口です!

- 誰でも無料で利用できます。家族や友人からの相談でも大丈夫です。
- イベント情報や、長崎県婚活サポートセンターが運営するお見合いシステムを紹介できます。
- 個室の相談スペースも完備しているなど相談内容が外部に漏れることはありません。

利用時間 9時～16時 (土日、祝日、年末年始を除く)

所在地 市役所本庁舎3階 シティプロモーション課内

電話 ☎61-1651

メール happy-cafe@city.shimabara.lg.jp

問合せ先 シティプロモーション課

島原に住む、

頑張る若者をご紹介します!



Come on 島原!

わっかもん

VOL.1

まえだ たいぎ

前田 泰輝さん (23)

島原市坂上町在住。

明治28年創業の「本久一刃物 前田鍛冶工場」の六代目として修業中。

包丁をはじめ、鋏や鎌などの農具を中心に打ち刃物の製造・販売を行う。

今月からスタートする新コーナー。仕事を頑張りがら、島原ライフを楽しむ「わっかもん」を紹介します!

第1回目は坂上町で本久一刃物前田鍛冶工場の六代目として修業に励む前田泰輝さんです。



この仕事を選んだ理由は? 家業の鍛冶工場で祖父と父の仕事を見て育ちました。その歴史と伝統技術を知り、自分の代で終わらせたくないという気持ちで継ぎたいと思いました。

どんな仕事をしています? 仕事を始めてまだ1年。今は農具の刃と柄を固定するくさび作りや、柄の取り付け、研ぎなどを担当しています。日々の作業を積み重ねながら刃物作りの技術を学んでいます。

やりがいを感じる時は? 包丁や鋼の種類で研ぎ方が変わるので、頭では理解していても実際にやると全然違うところが難しいですが、自分が研いだ包丁を使ったお客様から「よく切れるね」と言われると嬉しいですし、やりがいを感じます。ここまで育ててくれた両親、家族と一緒に仕事をできる環境の中で、成長しながら恩返ししていきたいと思っています。

プライベートの楽しみは? プライベートの楽しみは、地元のバレーボールチームで練習したりジムに通ったりしています。それと、温泉やサウナが大好きで、市内の施設によく足を運んでいます。

今後の目標は? 自分の手で一から包丁を作れるようになることが目標です。普段使いの包丁作りを大切にしながら、将来的には全国や世界から注目されるような包丁を作り届けたいです。



左/鍛冶工場の前での家族写真 右上/地元のバレーボールチームの皆さん 右下/消防団活動